

令和5年度事業報告

1. 令和5年度事業の概要

地区社協として日々の諸活動を通じ、「支え合い・助け合い」が地域住民には当たり前のものとして、互いに思い・支え合える精神を育んでいけることを願いつつ、「地域共生社会の実現」を目指し、以下に示すような活動を展開し推進しました。

【事業の具体例】

(1) 地域福祉事業（小域福祉ネットワーク活動）

各小域福祉ネットワークの取り組みについては年々地域に定着しつつあり、更にネットワーク自体の知名度と事業をあげていく必要がある。それぞれのネットワークでは、地域性に考慮した様々な活動を行っており、地域住民からも一定の評価を受けていること、また活動に関わるボランティア同士の良好な人間関係が築かれつつあると、受け取れる。

また、年に1度、五井地区内小域福祉ネットワーク連絡会議を開催しており、各小域福祉ネットワークの取り組み状況の発表や情報交換を行うことで、双方の交流だけではなく、活動をしていく中での良い刺激となっている。

【各小域福祉ネットワークの活動内容】

◎白金小学校区スマイルネットワーク

1. スクールガード支援部会

・矢野踏切、田中踏切、信号機・交差点等の危険個所での登下校時の見守り活動を実施。（毎日の登下校時）

2. 挨拶支援部会

・挨拶や看板・のぼり旗で意識改革を行う。月～金の登下校時）

3. 広報活動

・地域・学校へスマイルネットワークの広報活動を実施。

・白金小学校区スマイルネットワークについて広報紙を作成。町会回覧、掲示板、学校への配布により周知を図った。

・令和5年度防犯講習会&交通安全講習会を開催。

・令和5年度白金小学校草取り作業の実施。

4. 地域歳末助け合いへの協力

5. ふれあいルーム

・令和5年11月より月1回開催。

6. 白金小学校6年生を送る会、卒業式に参加。

7. 安心訪問開始。4名訪問。

◎わかば福祉ネットワーク

- ・これまで開催してきた茶話会とクリスマス会を、コロナ禍のために4年間中止してきたが、今年度は「茶話会とクリスマス会」を、12月16日に規模を縮小したうえ実施することとした。

参加者46名（一般29名・演芸担当4名・役員及び協力者13名）

併せて、歳末助け合い募金をお願いしたところ、2,786円の善意を頂いた。

◎千種小学校区小域福祉ネットワーク

1. 子供&地域食堂の開設

千種町会長会、千種民児協と協力し、5月より毎月第2土曜日、千種コミュニティセンターで開催し、子供に食事と居場所を提供した。

2. 高齢者の茶話会を開催

高齢者の引きこもり防止、友達づくりのためのサロンを再開した。

3. フードパントリーの開催

子育て世帯応援のため、千種地区で集めた食品や文房具、子供服を無償で配布した。小中学校の長期休暇の時に、千種コミュニティセンターで3回開催。

4. あいさつ運動の実施

千種小学校、千種中学校での毎月1回のあいさつ運動、夏休みの防犯見守り活動を実施した。

5. 高齢者見守り活動

独居高齢者、高齢者世帯の安否確認、話し相手などの見守り活動を推進した。

6. 広報誌の発行

活動内容紹介のため広報誌を年2回発行し、各町会での回覧と公共施設での閲覧を依頼した。

7. 千種小学校区地区防災計画の策定

千種地区住民と協働して、地区事情を踏まえた防災計画策定のためのワークショップを各種団体から65名の参加協力を得て、3回実施した。

8. 「地域福祉支援事業」歳末たすけあい運動

交流型高齢者食事会の推進地域の高齢者に対する食事会を開催し、健康増進の講座、マジックショーを開催した。

9. ネットワーク会議の開催

ネットワーク構成員による総会、役員による隔月の定例会および三役会を開催した。

◎東海小・中学校区小域福祉ネットワーク

1. 広報いきいき通信

- ・第21号「いきいきネット通信」発行 10月1日
- ・第22号「いきいきネット通信」発行 3月31日

2. 高齢者への見守り支援体制の確立 随時

- ・安心生活見守り支援事業を毎月1回以上の頻度で随時実施した。

3. 子どもの健全育成の推進

- ・青少年部会を年に2回、7月9日・9月15日に開催。

- ・登校時に児童に対して「挨拶・声掛け運動（見守り）安全指導」を実施した。
 - ・児童との交流を目的とした場所づくりの事業を、8月を除いて毎月実施した。
4. 運営協議会との連携強化
- ・いきいきセンター運営協議会総務会を小域福祉ネットワークの役員会と併せて開催することにより、情報共有を密に行うことで連携強化を図った。
 - ・出前講座「おでかけくん」防犯講和や茶話会を9月27日に開催。25名が参加した。
 - ・ふるりの歴史を学び、地区民との交流を目的とした会を12月8日に開催。28名が参加した。
 - ・地区対抗輪投げ大会と茶話会を2月22日に実施。44名が参加した。
5. ネットワーク役員会
- ・小域福祉ネットワークの役員会を年9回開催した。

◎国府小学校区小域福祉ネットワーク

1. 安心生活見守り支援事業
- 毎月1～2回の見守り（訪問 日常の会話）を通して登録者の安否確認、声掛けによる意思疎通を行った。
2. 子供の健全育成の維持
- ・毎月1回の登校時見守りの実施。
 - ・児童の安全確保はもとより、積極的な会話で挨拶のできる子供の育成応援。
3. 防犯・ごみのない地域づくりの推進
- ・町会の主催する「防犯パトロール」を支援して年2回のパトロールに参加。
 - ・防犯灯位置・球切れ確認、不法投棄物の発見と報告、撤去までを実現。
4. 高齢者憩いの場設備の充実
- ・長椅子・テーブルを自治会館庭に有志で8台、8脚設置。
5. 健康体操実施
- ・地域を3分割、歩いて気軽に参加、笑顔と会話が行きかう場の実現。
 - ・健康体操、脳トレ、ラジオ体操。お茶菓子でコミュニケーションをとっている。
6. 年末に高齢者を訪問し、紅白まんじゅうをプレゼント
- ・町会役員、民生委員と合同で高齢者宅を訪問して、日常の困りごとを聞きながら、安否を確認。心ばかりの紅白まんじゅうをプレゼントした。

◎五井福祉ネットワーク

1. 見守り支援事業は、モデル地区の活動から横展開して他地区に拡大し、現在は見守り対象者21名、安心訪問員は31名である。
2. 介護予防の健康体操は、モデル地区で回覧板を配布して参加者を募集し、令和5年11月から毎週1回実施している。
3. 五井小学校の朝の挨拶運動は、3か所の校内で「挨拶運動ののぼり旗」を掲げて、計4回実施した。児童の登下校時の見守り活動は、全登校日に実施した。
4. コロナが5類に移行したことで再開された学校行事の支援を行った。
5. 市社協ボランティアセンター主催の「福祉教育出前講座」では、児童の安全を

確保するための支援を行った。

6. 1年生の「昔遊び授業」では、ネットワーク推進委員が作成した用具を児童全員に支給し、遊び方の指導を行った。
7. 五町会連合主催の上総更科公園を中心とする防犯パトロールに参加した。
8. 広報紙第5号を令和5年9月発刊、第6号を令和6年3月に発刊し、城内全18町会に回覧するとともに、公共団体、公共施設にも配布した。

◎京葉福祉ネットワーク

1. 安心生活見守り支援事業

- ・高齢者の定期的な見守り活動として、見守り訪問希望者への訪問活動を実施した。(対象者13名・延べ訪問回数171回)
- ・見守り訪問希望・安心訪問員募集のチラシによる宣伝活動を行った。
- ・安心訪問員の増員を図るとともに、更新研修としてフォローアップ研修会を開催した。(新任研修8名・フォローアップ研修21名)

2. 児童の見守り活動

- ・小学校児童の登下校時のスクールガードを毎日実施した。
- ・雨天時の見守り活動を安全に行うため、実施者全員に雨合羽を支給した。
- ・見守り活動者全員を対象に「スクールガード講習会」を開催し、43名が参加した。

3. 広報紙の発行

- ・広報紙を2回発行し、地域住民へ宣伝活動、支援・協力を呼びかけた。

4. 会議開催

- ・推進委員会を対面で1回(総会)、書面にて1回(中間)開催した。
- ・役員会を隔月に開催し、事業計画に基づく具体的活動計画や課題への対応策の検討を行うなど、活動運営を実施した。

(2) 共生型サロン事業

平成17年度から開催されている「子育て会1・2・3」は、就学前の乳幼児とその保護者、地域住民を対象に、子育て家庭支援員や民生委員児童委員・主任児童委員の方々を中心に、五井公民館職員の協力を得て、原則毎月第4月曜日に五井公民館において実施している。

※10回開催 参加者数：延べ303名(内、子ども160名)

※詳細は、別紙参照

(3) 相談支援事業

「あったか相談所五井」

誰でも気軽に立ち寄ることのできる相談所を開設し、地区社協役員を相談役として配置した。今後も定期的に開催することで、地域住民が安心して暮らすことができるよう努めたい。

※五井公民館を会場として、10回開催

(4) 子どもの居場所づくり事業

「子ども食堂」の開催

食事の提供をはじめ昔遊びや地域の方々とのふれあいなど、楽しく過ごせる場を提供することを目的として、令和5年度より開始した。

※3回開催 参加者数：延べ96名（内、子ども20名）

(5) 福祉教育推進事業

引き続き、高齢者・障がい者疑似体験に取り組んでいる。

五井地区内の各学校とも連携を図りながら、地域全体を花いっぱいにするために、球根や肥料等を五井地区内の各小・中学校、高等学校及び小域福祉ネットワークに配布を行い、地域への普及活動として展開している。

(6) 地域活性化事業

「クリスマス会」の開催

市社会福祉協議会が実施する歳末たすけあい運動の一環として、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが、安心して暮らすことができる、地域社会づくりのための取り組みを推進することを目的に開催。

※詳細は、別紙参照

(7) 広報活動

広報紙「つくし」を年2回（7月・1月）発行し、地区内町会に回覧を依頼するとともに、関係機関へ配布することにより地区社協活動の周知を図った。

(8) 地区行動計画策定・推進事業（五井地区行動計画推進委員会）

五井地区の地域特性に応じた、地域福祉活動を推進するための基本的な方針となる「五井地区行動計画」を、平成30年に策定した。その後、計画推進方策の検討や進捗状況の確認・評価、また必要に応じた計画の見直しなどの進行管理を行う組織として「五井地区行動計画推進委員会」を設置している。

また、令和5年度～令和8年度を計画期間とする「第2次五井地区行動計画」を策定し、毎年度、進行管理や評価を行っている。

(9) 高齢者地域支え合い事業（五井地区第2層協議体）

地域全体で支える仕組みづくり（地域包括ケアシステムの構築に向けた環境整備）を進めるための、「話し合い・議論の場」を行う組織として設置された「ごいの未来を考える会（五井地区第2層協議体）」は、地域の課題・ニーズをより一層把握し、日常生活の支援に繋がられることを目指している。

圏域を3つ（五井・白金・若葉）（千種・京葉）（東海・国府）に分け、令和5年度では、東海・国府圏域での実績報告会議を開催した。

(10) その他

関連会議・事業関係の詳細は別紙参照

2. 会議関係

月	会議名	内 容
4	第1回 役員会	・ 理事会・総会の提案事項について
	第1回 理事会	・ 総会の提案事項について
5	総 会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度事業報告について ・ 令和4年度収支決算報告、地域福祉基金会計報告 ・ 令和4年度会計監査報告について ・ 五井地区社会福祉協議会規約の一部改正(案)について ・ 五井地区社会福祉協議会事業部会及び委員会規程の一部改正(案)について ・ 五井地区社会福祉協議会弔慰金支給規定(案)について ・ 令和5年度理事・評議員・役員の改選(案)について ・ 令和5年度事業計画(案)について ・ 令和5年度収支予算(案)、地域福祉基金予算(案)について
6	第1回 ごいの未来を考える会 (第2層協議体)	・ 昨年度の活動報告及び今年度の活動の方向性
7	第2回 役員会	・ 各部会の情報共有、事業の確認について
9	第2回 ごいの未来を考える会 (第2層協議体)	・ 各圏域でのマッチング会議
	第3回 役員会	・ 地区社協活動拠点進捗状況、子ども食堂準備状況等
10	第4回 役員会	・ 千種地区社協設立準備委員会報告、子ども食堂開催報告等
11	第5回 役員会	・ 千種地区社協設立関係、地区社協活動拠点等
12	第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 千種地区社会福祉協議会分離独立について ・ 五井地区社会福祉協議会活動拠点について
	臨時総会	
1	第6回 役員会	・ 地区行動計画の評価について、各部会からの活動報告等
	第2層協議体フォローアップ会議	・ 各地区協議体の取り組み状況報告、講義
2	小域福祉ネットワーク連絡会	・ 各小域福祉ネットワーク事業報告
3	第4回 ごいの未来を考える会 (第2層協議体)	・ 活動報告
	行動計画推進委員会	・ 地区行動計画の実績と成果の検証

3. 事業関係

月	事業名	内 容																								
通 年	子どもの居場所づくり事業	☆「子ども食堂」の開催 食事の提供をはじめ、昔遊びや地域の方々とのふれあいなど、楽しく過ごせる場の提供を目的として開催。(会場:五井公民館) ・9月、11月、3月開催 ・延べ96名(内、子ども20名)が参加。																								
	共生型サロン事業	☆子育て会1・2・3 子育てについて悩みを持つ親の相談会、交流会及び講習会を開催するなど子育てを支援するため、子育て会1・2・3を行った。 会 場:五井公民館 10回開催(8月・1月はお休み)																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>参加者数(子どもの数)</th> <th>実施日</th> <th>参加者数(子どもの数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月24日</td> <td>8(9)</td> <td>10月30日</td> <td>22(24)</td> </tr> <tr> <td>5月22日</td> <td>12(13)</td> <td>11月27日</td> <td>7(7)</td> </tr> <tr> <td>6月26日</td> <td>6(6)</td> <td>12月11日</td> <td>27(31)</td> </tr> <tr> <td>7月24日</td> <td>7(9)</td> <td>2月26日</td> <td>12(12)</td> </tr> <tr> <td>9月25日</td> <td>25(24)</td> <td>3月25日</td> <td>17(25)</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	参加者数(子どもの数)	実施日	参加者数(子どもの数)	4月24日	8(9)	10月30日	22(24)	5月22日	12(13)	11月27日	7(7)	6月26日	6(6)	12月11日	27(31)	7月24日	7(9)	2月26日	12(12)	9月25日	25(24)	3月25日	17(25)
	実施日	参加者数(子どもの数)	実施日	参加者数(子どもの数)																						
	4月24日	8(9)	10月30日	22(24)																						
5月22日	12(13)	11月27日	7(7)																							
6月26日	6(6)	12月11日	27(31)																							
7月24日	7(9)	2月26日	12(12)																							
9月25日	25(24)	3月25日	17(25)																							
		参加者計: 延べ303名(内、子ども160名)																								
	相談支援事業	☆「あったか相談所五井」 誰でも気軽に立ち寄ることのできる相談所を開設し、地区社協役員を相談役として配置した。 会場:五井公民館 10回開催																								
	小域福祉ネットワーク活動(支援)	☆ 白金小学校区スマイルネットワーク ☆ わかば福祉ネットワーク ☆ 千種小学校区小域福祉ネットワーク ☆ 東海小・中学校区小域福祉ネットワーク ☆ 国府小学校区小域福祉ネットワーク ☆ 五井福祉ネットワーク ☆ 京葉福祉ネットワーク																								
7	広報紙発行	☆ 広報紙『つくし』第35号発刊 2,000部発行																								
12	地域活性化事業	☆「クリスマス会」の開催(楽器演奏・昔遊び・食事の提供など)、募金箱の設置 参加者:大人29名 子ども21名 歳末助け合い募金:11,167円																								
1	広報紙発行	☆ 広報紙『つくし』第36号発刊 2,000部発行																								